

絃友会便り

名渡山兼一と絃友会をご支援下さる皆様への近況報告、
絃友会便りをお届けします。 2006.10.9 (No.56)

<http://www.genyukai.com/>

横浜市芸術文化振興財団企画「横浜市立中田小学校・琉球芸能ワークショップ」



9月15日から16日、中田小学校4年生が校庭にテントを張り自炊などを行う宿泊体験学習の一環に、縁があつて沖縄芸能観賞の依頼を受けました。

16日午前9時本番は少し難関・・・サンシン指導・演奏のメンバーの着付け時間を短縮させる為この日の衣装は名づけて「パピヨン」!!! サンシン体験を先行し、その間に舞踊の平良練場は結髪・化粧・着付けをするという段取りで幕を開けました。

サンシン体験に深々と興味を示す子供たち、観賞の幕開け「耳切り坊主」の曲調にこっくりと眠りに誘われる子供たち、四つ竹・祝い節・谷茶前の舞踊や衣装に感嘆する子供たち、エイサーでは手拍子で参加し、カチャーシーをとともに踊った子供たち・・・明るく素直な子供たちに、今までと違うパワーを戴いた一日でした。

—午前6時30分川崎駅集合というハードな一日の始まりにもかかわらず、衣装に劣らないメンバーの笑顔、いつもながら清らか—

松田健八先生藝歴55周年記念公演「謡魂」参加の名渡山兼一と絃友会



9月30日から10月2日、2泊3日の沖縄旅。

平成18年度文化庁芸術拠点形成事業・・・栄えある公演に参加させていただける名渡山兼一と絃友会の笑顔。

松田先生一門の結束はもとより、音響・照明・演出、そして奥様の行き届いたお心遣い・・・何もかもに感動させていただき、私たち絃友会も次の夢の達成に心をついにしております。

それは自主公演・・・絃友会「心気新た」とか「甦り」とか、思い思いのタイトルを頭に浮かべ、実現の日を思い描いています。

願望は願ってこそ叶うもの・・・。

2006/9/30

シーサーAとシーサーB

このお2人・・・何かに似ていませんか???

沖縄の風物・・・屋根の上のシーサーに似ていると思うのですが・・・。

2泊3日の沖縄旅・・・スケジュールがあわずお会いできなかった上原直彦氏と絃友会名渡山会長・・・せめて紙面でツーショット!!!

2人のテーマソング『すり!シーサー』はカラオケやAU着歌でお楽しみ戴けます。

